

～広報活動の強化～（広報課）

当JAの各種取組み活動を対外的に発信する手段として、広報誌の発行に加えて日本農業新聞をはじめとした系統メディアへの送稿に合わせ、一般紙等マスコミへの情報提供も行っています。

定例的な広報活動としては、広報誌の発行や農業新聞への送稿を通じ、当JAが取組んでいる各種活動を発信し、タイムリーな話題を地域の組合員に提供しています。それ以外にも様々なイベント開催を通じて、農産物直売所「旬彩蔵」の広告や、トップ広報、当JAの名前が掲載される様々な広報等の媒体を活用し、地域に密着した存在としての認知度向上に努めています。

今後も地域住民への広報を強化するとともに広報誌・ホームページ・電子掲示板等のより一層の内容充実に取り組めます。

広報活動の内訳

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
広報誌発行部数	108,480 部	108,530 部	108,600 部
農業新聞掲載	209 本	197 本	190 本
一般紙等掲載	40 本	52 本	70 本



保育園児との交流イベント

～ポイントカードの導入～（販売促進課）

准組合員・利用者の方々に農業生産の拡大・農業所得の向上を通じて地域農業振興を目的とするJAの取組みに賛同し、地域農業を応援する「農業振興の応援団」となってもらえるよう、旬彩蔵・野菜市の消費者ポイントカードの導入を行い、地元農畜産物の消費拡大による「地産地消」の強化を図っています。

准組合員・ご利用者の方々に地産地消の推進と満足度の向上を目的として、農産物の需給状況や店舗開催のイベントに合わせ、ポイントを流動的に付与することでリピーター化を図り、地元農畜産物の消費拡大、農業所得の向上を目指します。

ポイントカード会員

	平成 27 年度	平成 28 年度
会員数	42,895 名	53,487 名
うちメール会員併用	1,043 名	1,564 名
保有ポイント	3,156,310P	7,081,593P
	平成 27 年度販売高	平成 28 年度販売高
会員利用高（販売高）	683,862 千円	1,418,657 千円

～メールマガジンの実施～（販売促進課・広報課）

<広報課・販売促進課>

消費者ポイントカードの導入に伴い、地域農業を応援する「農業振興の応援団」（准組合員・利用者）に対し、携帯電話やスマートフォンを利用した「メール配信管理システム」で、広く情報発信することにより、旬彩蔵・野菜市の顧客の拡大とリピーター化を図り、農業所得の向上に繋がります。

メールについては、毎月5日と15日に配信するために、5日には信用・共済のキャンペーン情報、15日には旬彩蔵・野菜市のイベント情報や旬の野菜の入荷情報を入手して配信していますが、今後もJAの総合事業を生かし信用・共済・営農生活事業の地域生活に密着した情報サービスを提供していきます。



旬彩蔵の店内風景



旬彩蔵でのいちじく即売会イベント